

# 2025年への対応方針

【2019年改訂版】

## 1. 基本情報

【2019年10月時点】

医療機関名	医療法人 菊栄会 渋川中央病院
所在地	群馬県渋川市石原508-1
沿革	昭和57年：45床の内科・産婦人科の病院として開設。 平成13年：隣接して渋川中央リハビリ病院を開院。一般病棟25床、療養病棟50床を設置。 平成17年：一般病床60床に増床。 平成18年：渋川中央病院と渋川中央リハビリ病院を統合。一般病床103床、療養病床50床を開始。 現在に至る。

## 2. 病床について (病床機能ごとの病床数(一般・療養))

現在	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等
	153 床	床	60 床	43 床	50 床	床
	平均在院日数	日	19.8 日	78.1 日	499.2 日	
	病床稼働率	%	88.7 %	65.0 %	99.5 %	



将来 (2025年)	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	廃止	介護保険施設等への移行
	153 床	床	60 床	43 床	50 床	床	床

2025年に向けた病床活用の見通し	今後も救急医療・急性期医療を提供していくと共に、ポスト・アキュート、サブ・アキュート機能の充実を図る。 リハビリテーション提供可能施設と透析施設を併せ持った医療機関として、回復期機能の充実を図るため、地域包括ケア入院医療管理料算定病床を急性期病床から一部転換を検討している。
-------------------	--

## 3. 医療機能について

診療科目	15 科 (内科、外科、消化器外科、消化器内科、腎臓内科、リウマチ科、人工透析内科、血液内科、循環器内科、糖尿病内科、呼吸器内科、泌尿器科、リハビリテーション科、産婦人科、小児科)
------	--

現在	がん	○	脳卒中	○	心血管疾患	○	糖尿病	○	精神疾患	○	在宅医療
	○	救急	災害	○	へき地	○	周産期	○	小児	○	その他
	「その他」の具体的な機能		透析医療 リハビリテーション								



将来 (2025年)	がん	○	脳卒中	○	心血管疾患	○	糖尿病	○	精神疾患	○	在宅医療
	○	救急	災害	○	へき地	○	周産期	○	小児	○	その他
	「その他」の具体的な機能		透析医療 リハビリテーション								

#### 4. 連携している医療機関について

主な紹介元医療機関	群馬大学医学部附属病院	渋川医療センター	北毛病院
主な紹介先医療機関	群馬大学医学部附属病院	渋川医療センター	北関東循環器病院

#### 5. 当院の特徴について

特徴的な リハビリテーション	<p>渋川地域における回復期リハビリテーション病棟は当院のみ。リハビリスタッフ35名を擁し、365日リハビリテーションを実施している。退院後の維持期についても、通所リハビリ・訪問リハビリを提供し、在宅生活を支援している。</p> <p>脳卒中地域連携パス・大腿骨頸部骨折地域連携パスに参加しており、地域連携を実践している。</p>
特徴的な 透析医療	<p>通院困難な透析患者様に対して、車椅子ごと乗車も可能な車両で送迎を実施。</p> <p>日本透析医学会教育関連施設。日本腎臓学会研修施設。</p> <p>人工透析が必要な患者様へのリハビリテーションの提供。</p> <p>日中に仕事をされる透析患者様の社会復帰を応援すべく月水金は夕方5時からの夜間透析も実施しています。</p>

#### 6. 現状と今後の方針等

当院の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年7月より診療科目を増科し、診療体制が充実。</li> <li>救急病院として、24時間体制で常時待機しており、緊急時・時間外・休日・救急受入応需・入院応需が可能。</li> <li>当院には65床を備える透析室があり、170名近くの患者さんが血液透析を受けられている。</li> <li>圏域唯一の回復期リハビリテーション病棟を有し、急性期から維持期まで切れ目のないリハビリテーションを提供している。</li> </ul>
当院の未来像	<ul style="list-style-type: none"> <li>透析スタッフを増員し、患者様受け入れを充実させる。</li> <li>回復期リハビリテーション病棟入院料の上位ランク算定を目指し、病棟スタッフを充実させ、急性期終了後速やかに患者様の受け入れができるよう体制を整える。</li> <li>在宅療養支援機能を強化し、地域多機能型病院を目指す。</li> </ul>
その他 (県民・受診者へのメッセージ等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>内科系を中心に、各分野において高い専門性を持った医師やスタッフが急性期から慢性期まで、いろいろな疾患に対応しております。</li> <li>当院は365日、目覚めてから就寝までフルタイムで行う生活リハビリを実践し、楽しく、希望を持って行うリハビリテーションに取り組み効果を上げています。また病室から屋外スペースにもリハビリの場を広げ、ご家庭や社会生活への復帰を目指した取り組みがされています。一日も早い「家庭や社会への復帰」、そして何より、ご自身らしさを取り戻していただくために精一杯のお手伝いをさせていただきます。回復から復帰へ新たな生活へのスタートを応援します。</li> </ul>